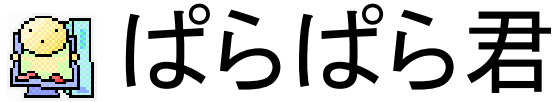


プリントスクリーンビューワー



Version 1.1.1

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-80.ht>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第3版	2011/03/01	1.1.1	オフライン実行時にバージョンチェックプログラムがエラーになってしまう件を修正しました。
第2版	2011/02/24	1.1.0	最新バージョンチェック機能追加
第1版	2011/02/12	1.0.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	3
ユーザー登録	12

はじめに

当プログラムは、画像ファイルを連続的に切り替えながら表示することによりばらばら漫画のように表示することを目的に開発しました。

姉妹品の「ぱしゃぱしゃ君」にて撮影した画像ファイルの再生用に最適化してありますが、一般的な画像ファイルの連続表示にも対応しています。

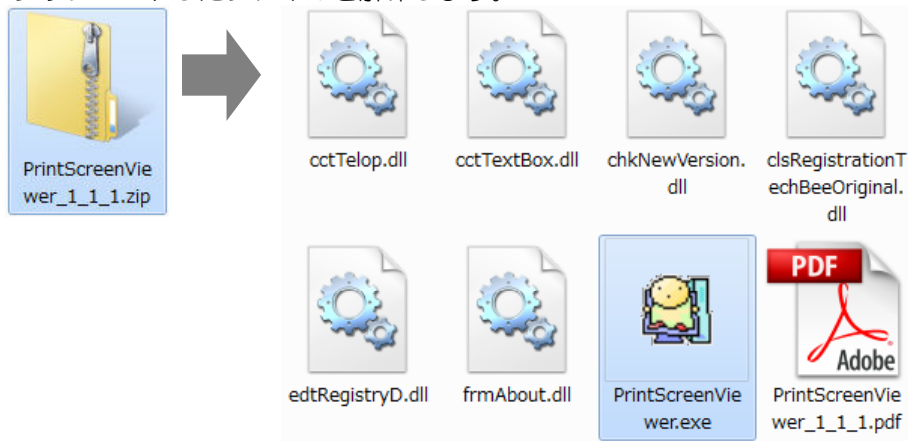
準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- PrintScreenViewer.exe
当プログラム本体
- cctTelop.dll
テロップによるメッセージを表示する dll
- cctTextBox.dll
テキストボックスを拡張したカスタムコントロール
- chkNewVersion.dll
新しいバージョンのプログラムを通知する dll
- clsRegistrationTechBeeOriginal.dll
シェアウェアのユーザ登録状況を管理するための dll
- edtRegistryD.dll
レジストリ読み書き用 dll
- frmAbout.dll
バージョン情報を表示するためのカスタムコントロール
- PrintScreenViewer_Manual_1_1_1.pdf
本マニュアルファイル

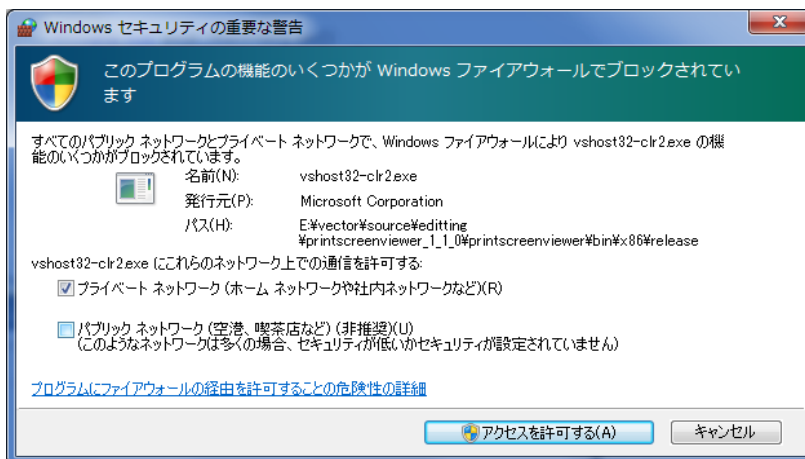
- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

利用方法

1 起動

- PrintScreenViewer.exe をダブルクリックします。

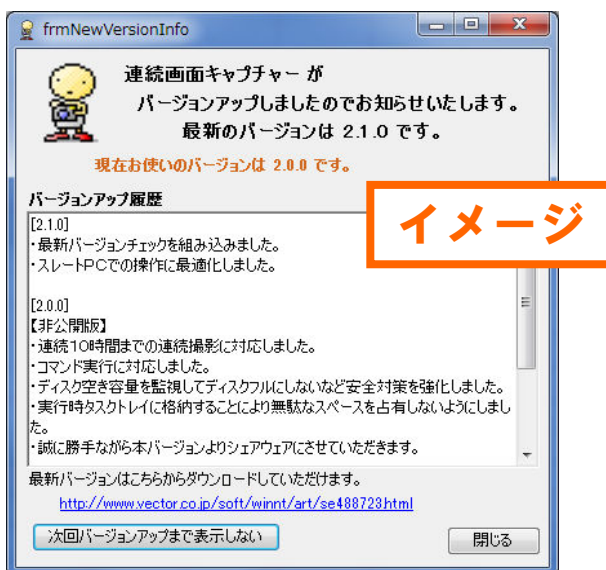
※ 初回起動時にファイアウォールの設定により次のようなエラーメッセージが表示されます。



これはプログラム起動時に最新バージョンの存在確認でインターネットに接続するためです。個別のプログラム単位でのアクセス許可になりますので、本プログラムによりインターネット接続を了承いただければ幸いです。

- 新しいバージョンがリリースされると通知画面が開きます。

※ 新しいバージョンのプログラムがリリースされていないときは表示しません



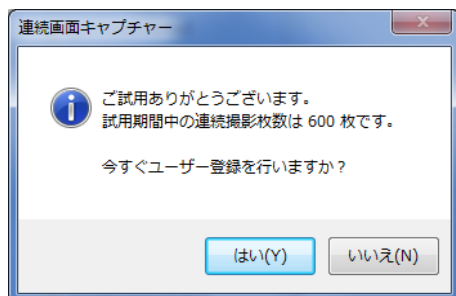
歴代のバージョンアップ履歴を表示します。

画面下部のリンクをクリックしていただくと最新バージョンをダウンロードしていただけます。

次回バージョンアップまで表示しないボタンをクリックしていただければ次期バージョンアップまで表示しません

利用方法

- ・ 事前確認
 - ・ シェアウェアの送金登録が済むまでの間、試用期間の判定を行います。



初回起動日～7日目まで

プログラムを試用していただけます。

8日目以降

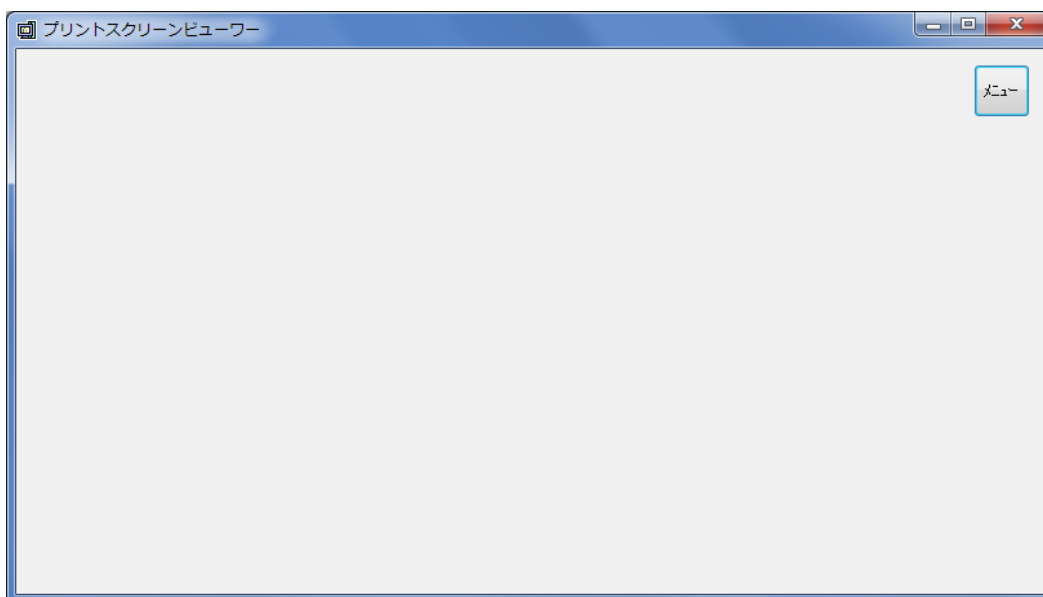
試用期間終了（登録いただくまで起動できません）

登録後

メッセージは表示されません

2 画面説明

- ・ 起動時は次のとおりです。



※ 表示する画像を最大限隠さないために特殊なインターフェイスにしています。

利用方法

- ・ メニューボタン

各種操作をするためのメニューを展開します。



- ・ 閉じるボタン

メニューを閉じます。

メニューから展開したその他のサブメニューはそのまま残されます。

- ・ 時間ボタン

時間表示メニューを表示します。

もう一度クリックすると時間表示メニューを非表示にします。

順次ボタンをクリックしているときはクリック出来ません

- ・ 順次ボタン

順次表示メニューを表示します。

もう一度クリックすると順次表示メニューを非表示にします。

時間ボタンをクリックしているときはクリック出来ません

- ・ 全面ボタン

プログラムがフルスクリーン表示（最大化ではありません）になります。

フルスクリーン表示中はボタンの表示が「通常」になります。

- ・ 編集ボタン

編集メニューを表示します。

もう一度クリックすると編集メニューを非表示にします。

- ・ ヘルプボタン

ヘルプメニューを表示します。

もう一度クリックするとヘルプメニューを非表示にします。

- ・ 終了ボタン

プログラムを終了します。

利用方法

・ 時間表示メニュー

指定したフォルダ内のファイルをファイル名から取得した時刻を基準にして連続表示します。



1. データフォルダ選択ボタン

フォルダ決定により次の処理を行う

フォルダ中のファイル名から、撮影時刻を取得する

ex) PrintScreen_123456.png

12:34:56

PrintScreen_20110213_123456.png

12:34:56

PrintScreen_20110213.png

20:11:02

※ 対象とする拡張子は png のみです。

フォルダ内のファイル名銘名の基準は統一してください

OSの基準により昇順で取得したファイル名を元に時刻として判定

可能な部分を取得した上で時刻を判定します

矛盾がある場合には正しい再生ができませんのでよろしくお願い致します。

全ファイル数を元に直接指定スクロールバーの定義を行う

先頭ファイルを画面に表示する

2. 画像再生指定ボタン

次のボタンがあります。

先頭へボタン

先頭のファイルを表示します。

戻るボタン（スピード指定）

表示中の画像を巻き戻します。

上部のスピード指定スクロールバーにて巻き戻しスピードを変更できます。

利用方法

戻るボタン

表示中の画像を巻き戻します。
巻き戻すスピードは1秒間に1秒分です。

停止ボタン

連続再生状態を停止します。

進むボタン

1秒間に1秒分ずつ表示する画像を進めます。

進むボタン（スピード指定）

表示中の画像を進めます。
上部のスピード指定スクロールバーにて進めるスピードを変更できます。

末尾へボタン

末尾のファイルを表示します。

3. スピード指定スクロールバー

進むボタン（スピード指定）と戻るボタン（スピード指定）の表示スピードを指定します。

値を変更すると双方のボタンの表示が変わります。

4. 位置指定スクロールバー

現在表示している画像の位置を表示・設定します。

※ 時間表示次の位置の考え方は次のとおりです。

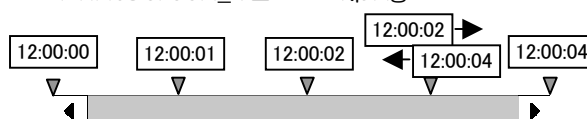
ex) ファイル名

PrintScreen_120000.png

PrintScreen_120001.png

PrintScreen_120002.png

PrintScreen_120004.png



スクロールバーの値が 12:00:03 の位置になった時は、直前に表示していた画像を表示する

利用方法

- ・ 順次表示メニュー

指定したフォルダ内のファイルをファイル名から取得した時刻を基準にして連続表示します。



1. ファイル形式指定ボタン

表示対象ファイルタイプを指定します。

JPEG, PING, BMP, TIFF, すべてがあります。

すべてを選択した場合、すべての拡張子を対象にします。

その場合、画像ファイル以外のものが指定フォルダ内であれば、画像表示は異常終了しますのでご注意ください

未知の画像フォーマットに対応するためにあえて対象拡張子の絞り込みはしていません

2. データフォルダ選択ボタン

フォルダ決定により次の処理を行う

※ 対象とする拡張子はファイル形式指定ボタンで指定したものです。

フォルダ内のファイル名銘名の基準は統一する必要はありません

OSの基準により昇順で取得したファイル名を取得します。

全ファイル数を元に直接指定スクロールバーの定義を行う

先頭ファイルを画面に表示する

3. 画像再生指定ボタン

次のボタンがあります。

先頭へボタン

先頭のファイルを表示します。

戻るボタン（スピード指定）

表示中の画像を巻き戻します。

上部のスピード指定スクロールバーにて巻き戻しスピードを

利用方法

変更できます。

戻るボタン

表示中の画像を巻き戻します。

巻き戻すスピードは1秒間に1秒分です。

停止ボタン

連続再生状態を停止します。

進むボタン

1秒間に1秒分ずつ表示する画像を進めます。

進むボタン（スピード指定）

表示中の画像を進めます。

上部のスピード指定スクロールバーにて進めるスピードを変更できます。

末尾へボタン

末尾のファイルを表示します。

4. スピード指定スクロールバー

進むボタン（スピード指定）と戻るボタン（スピード指定）の表示スピードを指定します。

値を変更すると双方のボタンの表示が変わります。

5. 位置指定スクロールバー

現在表示している画像の位置を表示・設定します。

※ 順次表示次の位置の考え方は次のとおりです。

ex) ファイル名

PrintScreen_120000.png

PrintScreen_120001.png

PrintScreen_120002.png

PrintScreen_120004.png



すべてのファイルをファイル名を元にシーケンシャルに表示する

利用方法

- ・ 全面ボタン

プログラムを全面表示します。

全面表示時は全面ボタンが通常ボタンに切り替わりますので、通常ボタンをクリックすると通常の状態に戻ります。

- ・ 編集ボタン

編集メニューを開きます。

編集メニューには編集ボタンがあり、クリックすると表示中の画像をペイントにて開きます。

また、連続表示中の場合は連続表示を停止します。

- ・ ヘルプボタン

ヘルプメニューを開きます。

- ・ 目次

インターネット上のこのファイルの最新を開きます。

- ・ ご意見・ご要望

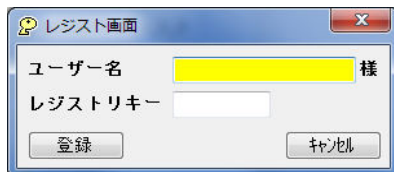
当プログラムサポート画面を開きます。

- ・ バージョン情報

バージョン情報画面を開きます。

- ・ ユーザー登録

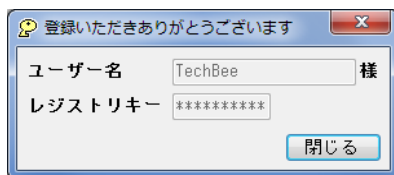
シェアウェアのユーザー登録画面を開きます。



お名前とレジストリキーを入力後に登録ボタンをクリックして登録してください

利用方法

登録済の場合次のように表示します。



- ・ 終了ボタン
プログラムを終了します。

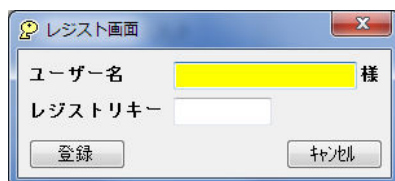
ユーザー登録

1 代金支払方法

- ・ 実際にプログラム掲載後、本マニュアルを更新してインターネット上に掲載しますので、メニューの [ヘルプ] → [目次] から最新のマニュアルを入手してください

2 登録作業

- ・ メニューから [ヘルプ] → [ユーザー登録] を選択いただくと、ユーザー登録画面を開いていただくことができます。



The screenshot shows a dialog box titled 'レジスト画面' (Registration Screen). It has a yellow highlight on the 'ユーザー名' (User Name) input field. Below it is the 'レジストリキー' (Registration Key) input field. At the bottom, there are two buttons: '登録' (Register) and 'キャンセル' (Cancel).

必要項目を入力後登録ボタンをクリックしていただくことにより全機能が利用可能になります。

- ・ ユーザー名
お客様のお名前を入力してください
- ・ レジストリキー
代金をお支払いいただいた後、作者から届いたキーを入力してください
- ・ 登録ボタン
入力した値を登録します。